

川口市民オンブズマン・ニュース

14号/2016年10月16日発行/発行：川口市民オンブズマン(代表 村松)

問合せ先：〒333-0821 川口市東内野5-6-33 電話：048-295-0580 Fax：020-4664-3249

http://k-c-ombudsman.sakura.ne.jp/

kawaguchi.citizen.ombudsman@jcom.zaq.ne.jp

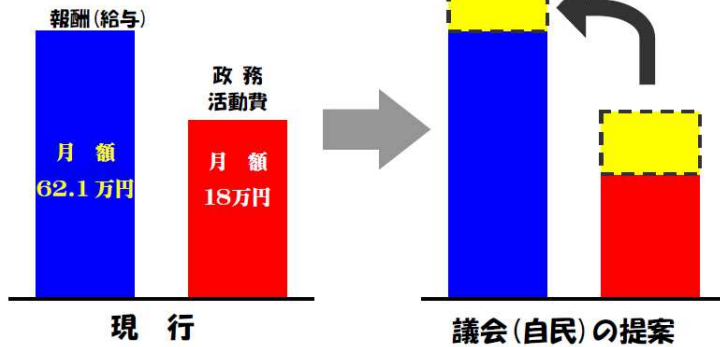
市議会、議員報酬を増額か!? H30年4月を目途に!!

千代田区議会は議員報酬↑政務活動費↓は問題となし、見送りへ

川口市議会議員の報酬(給与等)

報酬平均 1,100万円/年

政務活動費 216万円/年



■ 自民党から各会派へ正式に検討要請あり

今年7月22日の川口市議会・議会改革推進委員会において、自民党より市が中核市移行を予定しているH30年度を目途に議員報酬を引き上げることが望ましいとの発言があり、各会派(公明党・共産党・川口新風会)に意見の取りまとめについて正式に要請がありました。

議会改革推進委員会は、これまで各会派が持ち寄った議会改革の提案等を検討してきており、これまでも議員報酬・政務活動費・費用弁償(日当・議会へ出席都度5,000円支給)などを含めて検討していました。

7月22日の委員会への出席議員

関 裕通委員長(自民) 芝崎正太副委員長(公明)
稲川和成(自民) 松本 進委員(公明)
金子幸弘委員(共産) 矢作太郎委員(川口新風会)
オブザーバー：岡村ゆり子(無所属)

■ 各会派の発言内容は!?

議員報酬・政務活動費・費用弁償(日当)に関する各会派の発言内容は以下です(最大会派から記載)。

● 自民党

議員報酬については、平成7年から改正しておらず、また、他市の状況を見ても、本市は決して高いわけではない。現在、平成30年4月1日に中核市へ移行する準備を進めており、中核市への移行に伴う業務量の増に鑑みると、今後、引き上げる必要があると考えている。可能であれば、中核市へ移行する平成30年4月を目途に増額することが望ましいと考えており、それに間に合うように、各会派の意見をまとめていきたい。

費用弁償については、議員報酬の引き上げと同時に減額改正ということ考えている。(黒塗りで不明)

からは、廃止との意見もあったが、我が会派としては、1,500円程度が望ましいと考えているところであるので、この金額で、もう一度、各会派検討していただきたい。

政務活動費については、議員報酬の引き上げ後、適切な時期を捉えて減額改正していくべきと考えている。6月15日に行われた経理責任者事務打合せ会で、平成27年度の執行率は平均84.7パーセントということが報告されたので、この数字からしても政務活動費は、将来的に減額改正していくことが妥当であるというのが我が会派の考えである。

● 公明党

会派として、あまり議論が進んでいない状況であるが、議員報酬については、他市と比較しても本市は決して高いわけではない。むしろ、全国的に報酬を上げていくという報道もあるので、慎重に議論すべきである。我が会派としては、例えば、政務活動費を下げて報酬を上げるというように、政務活動費と連動した考えを持っており、議員報酬と政務活動費をセットで議論していくべきと考えている。

● 共産党

議員報酬については、特別職報酬等審議会があるので、そこでの議論を委ねるべきであるという意見と、上げる状況にはないのではないかと意見があった。政務活動費については、他市との比較も参考にはなったが、本市議会の執行率がどの程度だったのか、平年でどうなっているのかがわかれば、今後、金額をどうするのかという参考になるという意見があった。費用弁償については、議員研修などで、無くすべきではないという話もあったように、金額については議論するにしても、無くすということについては慎重に検討すべきであると考えている。

● 川口新風会

議員報酬と政務活動費については、慎重に進めていくべきであるというのが、会派の考えである。費用弁償については、報酬の二重取りという側面もあり、市民の理解を得にくい。前回も述べたが、廃止すべきと考えている。

※自民党会派の発言で(黒塗りで不明)部分については、市議会自体が議事録に黒塗りしているものです。※各会派の発言内容は、他市民団体が入手し、インターネット上で公開された該当委員会の議事録より抜粋しています。

■ 当会として今後の対応

現在、当会では川口市議会の政務活動費の支出状況を調査し、違法不当とする支出について住民監査請求等により、その支出に関する是正活動を行っております。

また、2015年11月6日付で『川口市議会の政務活動費の更なる透明性に関する申し入れ書』を提出し、政務活動費に関して、議会として透明性を確保するため適切な対応を行うこと等を提言・要請してきました。

しかし、川口市議会としては市民の視点に立った改善・改革が行われていません。

※2012年度11月23日付でも同様な提言・要請を行っています。

上記のような経緯も踏まえ、今回、一部会派より提案があった、議員報酬の増額、政務活動費の減額に関する、今後の川口市議会の議論・検討等について、特段の注意を持って、その推移等をしっかりと監視していきます。そして、必要に応じて川口市議会への意見提出等を行う予定にしています。

また、当会のHP、記者発表等を通じて、広く川口市民のみなさんへ市議会での議論・検討状況について随時、伝えていきたいと思っております。

あなたも市議会の政務活動費をチェックしませんか!?

市議会のH27年度政務活動費を領収書まで全部ネット公開中!!

※当会HPから簡単にPC・スマホ・タブレットで閲覧できます!!

■ ネット公開について

市議会改選後の2015年5月～2016年3月までの川口市議会の政務活動費に関する支出データ（3会派・42名の議員分、領収書を含む）をネット公開いたしました。

PC、またはスマートフォン、タブレットで簡単に閲覧できるように、以下にデータ（PDF）を格納・公開しています。

https://drive.google.com/drive/folders/OB_bzEqPppPyyX2VjT3hkOHRTbXc

※当会公式サイトのトップページに上記の格納先へのリンク設定をしております。スマートフォン、タブレットの場合、下記のQRコードをご利用できます。

■ 公開あたっての当会の考え

当会は、川口市議会として政務活動費の支出の適正化、透明性を担保するための改善・改革が行われていないと判断しています。そこで本来は市議会自身が実施すべきと考えていますが、今回、当会として独自に政務活動費（領収書を含む）のネット公開に踏み切りました。

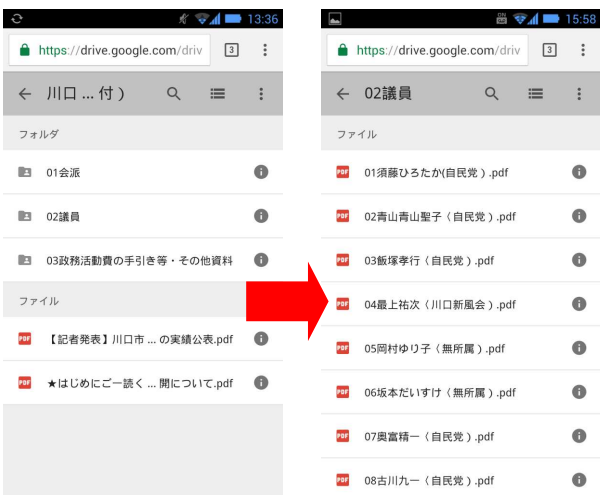
富山市議会等のような事態（多額な不正使用）にならないためにも、ひとりでも多くの市民が、まずは自身が投票した市議の支出状況を確認していただくことを期待しています。

※詳細不明点等がありましたら川口市民オンブズマンのHP、当会の連絡先までお願いします。

●PCでの閲覧イメージ



●スマホでの閲覧イメージ



政務活動費
ネット公開
専用サイト

【会員募集中】

川口市民オンブズマンでは、一緒に活動する会員を募集しています。市民の立場から行政を動かしたいと考えている方、そして行政の不正は許さないという方は、ぜひ川口市民オンブズマンにご参加ください。まずは月例会(毎月第3土曜日)にオブザーバー参加してみませんか。